



埼玉いのちの電話

ひとりで悩まずに…

発行人：川端 純夫 編集：広報委員会
発行所：社会福祉法人 埼玉いのちの電話
〒337-8692 大宮郵便局私書箱第 29 号
電話：048-645-4322
FAX：048-645-4355
<http://www.saitama-id.or.jp/>

相談電話

048-645-4343 (24 時間 365 日)

048-640-6400 こどもライン
(金・土 15:00~21:30 18 歳まで)

0120-783-556 (毎月10日午前8時から24時間)

フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」

インターネット相談

埼玉いのちの電話

検索



多摩全生園の桜並木 撮影：ドリアン助川氏

この桜並木は、「自分たちはこの囲いから出ることができない、自由がない、せめて今日私たちが植えた木だけは自由に伸びて行って欲しい」ということで、一切の剪定をしなかった木です。これが本当の ソメイヨシノの野生です。(公開講演会より)

この広報誌は、赤い羽共同募金の
助成を受けて発行しています。



それでも、生きる意味はある

— Still, life is beautiful —

ドリアン助川 氏

今日は、英語でもサブタイトルがついていまして、「Still, life is beautiful」それでも人生は美しい。埼玉いのちの電話の方から、どういうタイトルにしましょうかと相談があった時に、これは生きていこうという会ですよ？ということであればこれにして下さいとお願いしました。

日本ではまだ公開されてないのですが、「サンシャイン」という映画があります。どういう物語かといいますと、ハンガリーのユダヤ人の家庭で、第二次大戦中にホロコーストを体験するわけです。お父さんと息子が一緒に強制収容所に連れて行かれ、お父さんが目の前で、ナチスの兵士によってなぶり殺しにされてしまう。でも、息子はそれを止めることはできなかった。自分もそこに出ていけば、自分も殺されてしまうということがわかってますから。戦争が終わった後に心身ともにボロボロになって、収容所から解放されておばあちゃんの所に帰ってくるわけです。彼は泣きながら語るわけです。いかにして自分の父親が殺されたかということ。そして、自分にはもう生きる資格はないと。このおばあちゃんにしてみれば、自分の息子が殺されたということを知って、しかもどのような殺され方かということを知って大変ショックなわけです。でもその泣き崩れてる孫をただ抱きしめて「Still, life is beautiful」それでも人生は美しいと、ひとこと言うんです。生きていく意味はあるということをお話したいと思います。

さて、この「あん」という物語です。この物語を書こうと思ったのが、ラジオで若者相手に人生相談の番組をしている時だったんですね。ニッポン放送系列で毎週土曜日の夜11時半から1時までの生放送で7本くらいの電話を受けその電話に対して、たった一人で若者の悩みに向き合っていました。1995年から2000年の春先まで中高



生の悩みを一身に受ける立場になりました。3ヶ月に一回位いろんなことを企画して、ゴールとか、目的とか、成功とか、いま世の中で良いと思われてる言葉を抜きで生きてみよう。たとえば目的も無しにただ歩くという会を3ヶ月に一回位やりました。みんなが疲れて、もう歩けませんというまでただ歩くんです。

そういう時に僕がみんなに問いかけたのは、僕たちは何で生まれてきてしまったんだろう？人間って何だろう？命って何だろう？生き抜くことに意味はあるんだろうか？もし意味があるとすれば、それは何だろうと。少なくとも答えに多様性があるはずの問いかけなのですが、実は10人中9人が、あるいは10人中10人があまり考えずに同じことを言ったんですね。「社会の役に立つために生まれてきた、人のためになるために生まれてきた、もし社会のためにならないんだったら生きてる意味がない」まさしく立派な答えですけども、私はちょっと、9割がたは賛成ですが、本当にそう言い切ってしまうていいんだろうかという疑問が胸の中に芽生えました。

それは2つ3つ理由があります。当時私は、叫ぶ詩人の会というバンドをやっていました。そのバンドのレコード

会社のプロデューサーのお子さんが2歳で亡くなってしまったという悲しい事件があったんです。この子は男の子で生まれつき心臓に重い障がいを持って生まれてきました。バンドからは小さな靴をプレゼントしたのですが、結局2歳ちょっとで、病院から一歩も出ることができず、歩くこともできず、亡くなってしまいました。お父さんはその小さな棺桶に私たちがあげた靴を入れて茶毘に付したんですね。非常に私たちもショックで、2年間のこの子の命の意味は何だろうと考えてる時でした。

もう一つは、らい予防法です。今はハンセン病と言います。ハンセン病の患者を絶対隔離していて、仮にこの病気が治っても表には出さないということを決めたらい予防法というのが1996年に廃止になって、囲いの中の皆さんの人生というのが明るみに出だした時でした。「らい」という言葉が日本ではたいへん差別的に使われた時代があります。この病気は神経を末端から侵していく病気で、触ったとか熱いというのが分からなくなります。結果何が起きるかという、例えばやけどをしたり、あるいは傷をつくって膿んでしまってもわからないわけです。その結果末端の方から壊死をしたりして、体の一部が取れてしまったりする。あるいは最初の特効薬のプロミンという薬やそれ以前の薬によって、手の形が変形してしまうような後遺症が残ることがあります。現在はこの病気に仮になったとしても、3種類の薬を併用することによって、早ければ一週間で完治してしまう。今は全く恐れるに足りぬ病気です。

世界各国でこの病気は通院治療になりました。ほぼ全ての国で、50年代から60年代にかけて隔離が解かれています。なぜ日本が96年まで、このシステムを残してしまったのか、非常に疑問ですね。

この病気が治ってるのに、一生外に出ることができなかった皆さんの人生というものを考えた時に、みんなが正義感たっぷりと言ってくれた「社会の役に立たないと生きていく意味がない」という言葉を、一般的な意味でそれをそのまま当てはめることは、私は暴力だと思いました。人は本当にこの社会というもののためだけに生まれてきたのだろうか。根本から、私たちがこの世にある意味というのを問い直す作品を、ハンセン病というものを背景にして書こうと誓ったのがこの96年です。



ある日、もうロックのことも嫌になっちゃって、アコースティックで静かな歌を歌い始めました。道化師の格好をして歌うユニット(写真上)を作ったんです。その私たちのコンサートに元ハンセン病患者の皆さんがいらっしゃいまして、そこで出会いができて私は療養所に入入りするようになります。面と向かって元患者の彼が話してくれると、やはり私は、勉強してきたつもりでも彼の表情とか悔しさとか、間の取り方で胸が揺れ動いているわけです。目から鱗の話もたくさんありました。その時にどうやってこの物語を書けばいいのか迷っていたのが、書けるんじゃないかという気がしてきたんです。話しているうちに、今、話を聞いて驚いてる人間がいる。こっちの立場なら書ける。

元患者の徳江さんだけを書くのではなくて、この千太郎といういい加減な男を出して、この千太郎が徳江さんと出会うことで、千太郎自身も人生の意味を考えていくという一つの骨子ができました。この物語は生涯囲いの中にいなければいけないと覚悟した徳江さんが、囲いの外に出られないがために、本来であれば聴くことができない言葉、例えば木の言葉、風という言葉、鳥の言葉、そしてあんこを作るために外から運ばれてくる小豆の言葉に耳を傾けるようになる。たいへん詩的で哲学的な物語です。言ってみれば、元患者が苦しみを乗り越えて哲学者になっていく話です。

映画の公開より前に、私は朗読劇「あん」の台本を書いています。そして今、中井貴恵さんとふたりでやっています。正直なことを言いますと、映画では取り扱わなかった療養所での厳しいシーンとか、胸が痛くなるシーンというのはこの朗読劇には出てきます。元患者さんたちは、映画と朗読劇を観たら、本当のことを描いているのは朗読劇の方だと皆さんおっしゃっていました。

いろんな場所で講演をすることがあります。中学生の皆さんに話をしているのは、ビックバンという言葉があるけれども、本当のビックバンというのは、皆が生まれた時なんだよと。皆がこの世に生まれた時に、皆が意識しているこの世も一緒に生まれたんだよ。もちろん、君が生まれる前からこの世はありました。でも今、君が意識しているこの世界というのは君と一緒に生まれたんだよ。雨も風も蝶も蜂も空も星もお母さんもお父さんも、君と一緒に生まれたんだよ。そのような意味ですべての人間がこの世を等しく背負っている。これは「あん」の基本的な考え方にもなっている部分ですけども、元は私のオリジナルではありません。これはもう古くから存在論という哲学のページを紐解けばたくさんの人がいろんなことを言っている、その中の一つの流れです。

小説の徳江さんの手紙にもありましたように、もしこの世に、この世があるということを意識できる命が一つもなければ、この世はここにあるということを証明できなくなります。したがって消えてしまうことになる。「そんな馬鹿なことないよ。もし命なんかなくなったら、この世はこの世じゃん」というのがだいたい人の考え方なんですけども。それも今生きているあなたの考え方なんです。もし本当にこの世に命が一つもなければこの世は消滅してしまうことになります。これが正しいとか間違っているじゃないですよ。こういう考え方もあるということ引き出しの一つに入れていただきたいんです。

私たちは「生きていることに意味はあるのか」とか、「死にたいんだけどどうしたらいい」と、問いかけられる立場にいます。私は「100%死んではいけないよ」と言う人間ではないです。けども「でも今の君の状況なら、Still, life is beautiful だよ」と言える立場ではあります。



経験から言うと、その人に対して言葉で説得しえたということは、私にはありません。ただただ長く話を聴いてあげる。そしてそれについてこう思うよと電話を切らずに、あるいはメールを切らずに対応することしか私にはできないのです。

「あん」で言いたかったことは、ハンセン病の問題ではなくて、人の普遍的な生き方って何だろうという問いかけです。背景としてハンセン病がありました。そしてその普遍的な生き方というのを、自分なりのイメージで書いたことが今世界中で映画になったり、本としても読まれています。今年は中国語が出ます。それから、英語が出ます。これによって、より広がっていくかと思います。つまり世界の人々も答えがほしいんですね。私たちは何故生きているのかと。そこから進展していく形で、この社会の中でうまくやらなきゃいけないというがんじがらめの生き方ではなくて、もっともっと大きな生き方が私たちにはできる。その気になれば、日本列島を散歩道にすることもできる。そういう話を苦しい人にはどうぞしてあげてください。

An advertisement for Polus Real Estate. It features a 3D rendering of a residential development with houses and a central green space. The text includes 'ポラスの分譲住宅' (Polus Real Estate), '暮らしの街並み クォリティ' (Quality of Living Street View), and '見学予約キャンペーン ~2017.3.20(月)まで' (Viewing Reservation Campaign ~March 20, 2017). There is a small note at the bottom: '※掲載の公園画像は一部CG加工を施しておりますので実際とは異なります。' (Note: The park image is partially CG-processed, so it may differ from the actual scene.)

An advertisement for Polus Real Estate. It features a 3D rendering of a residential development with houses and a central green space. The text includes 'WEBから見学予約をしてお来場いただいた方に抽選で' (Selected by lottery for those who reserved a viewing online and came to the site), '総額100万円分豪華プレゼント' (Total 100 million yen worth of luxury gifts), and '※詳細はホームページをご確認ください。' (Please check the details on the homepage). There are buttons for 'ポラスの分譲' (Polus Real Estate) and '検索' (Search). The Polus logo is also present, along with the text '住まい価値創造企業 POLUS ポラスグループ' (Real Estate Value Creation Company POLUS Polus Group) and contact information: 'ポラス株式会社 埼玉県越谷市南越谷1-21-2 ☎048-989-9119 (宅建業 国土交通大臣 (11) 第2401号 (株) 中央住宅)' (Polus Co., Ltd. 1-21-2 Minamikoji, Maeyagi City, Saitama Prefecture ☎048-989-9119 (Real Estate Business License No. 2401 (Central Housing) Co., Ltd.)).



70代以上の方からの電話相談

～ 電話相談統計資料を読んで ～

埼玉いのちの電話では、年に一回『電話相談統計資料』を発行しています。2015年の統計資料では、年代別の統計の中から、『70代以上の方からの電話相談』を特集しました。

2015年に、70代以上の人からの電話相談は689件寄せられました。全体の2.4%と多くありませんが、増える傾向がここ数年に表れています。男女比では、男性が約6割と多くなっています。

男女ともに、生き方、生きがい、孤独、死別など「人生」に関する相談が、約4割を占めます。全相談における「人生」の割合は20.8%ですから、高齢者の「人生」の割合はほぼ倍になります。

対人関係の相談が全年齢の平均では11%であるのに対して、70代以上の男性で27%、女性で18%と高くなっています。ご近所とのトラブルなどで度々電話をかけてこられる人や、近隣との不和・不満などを話される人が目立ちます。

また女性では「家族」「夫婦」に関する相談が計25%に対して、男性では3%と非常に低くなっています。独居の男性からの相談が、男性の約7割を占めることがその理由の一つと推測されます。一人暮らしの男性からの相談が多いことが大きな特徴です。

一件あたりの相談時間は、女性が平均34.5分、男性が18.7分、男女平均で25.1分になります。全相談の平均時間は31分ですから、70代以上の方は平均よりも短い時間で話されていることとなります。「高齢者は話が長い」といった先入観があるかもしれませんが、いのちの電話ではむしろ逆の傾向が見られます。特に男性の相談時間の短さが際立っています。

具体的な相談内容には、「自殺傾向」のある電話では、「もう社会の役には立てない。生きている意味を見いだせない」「このまま生き

ていても辛さしかない」「苦しまないで楽に死にたい」などの内容があります。「何もかも億劫になり、気力がなくなってきた」「昨日から誰ともしゃべっていない」「妻に先立たれ、寂しい」など、厭世的になり、生きる意欲を失くされていると感じられることが多くあります。

2015年の埼玉いのちの電話の総受信件数は28,961件です。70代以上の人からの相談数689件は、日本の70代以上の人口割合(約20%)と比べても、非常に少ない数字です。

なぜ高齢者からの相談が少ないのか、はっきりと理由はわかりません。ただ高齢の方は悩みなどを人に話すことを何かためらっているように感じられることがあります。70代以上の男性の通話時間が短いのは、そのためであるとも考えられます。いのちの電話のつながりにくさを心配し、時間を気にしながら早めに電話を切られる人もいます。

年齢を重ねていくと、「自分のことは自分の責任で」と考える傾向が強くなるような気がします。家族やまわりに迷惑をかけたくないと考えます。「いのちの電話なんて年甲斐もない」と考えられるのでしょうか。70代以上の人からの相談数の少なさには、老いに対する社会意識が関連しているのかもしれませんが。

いのちの電話の役割は話を聴くことです。気持ちを言葉にして誰かに伝えることがとても大切な時が、人生にはあるような気がします。それは年齢とは関わりのないことだと思います。(M.O)

「こだわり」
素材にこだわり。
製法にこだわり。
鮮度にこだわり。
さらなるおいしさと
健康を求めました。
真心こめて作った
お菓子をお届けします。

三州製菓株式会社 お問い合わせ: 0120-346534

～私たちは心の通う魅力ある地域コミュニティーづくりに取り組みます～

(株)大和不動産
さいたま市浦和区高砂1-2-1
エイベックスタワー浦和オフィス西館1F
<http://www.home.co.jp/> TEL: 048(824)1161



クルマと、つぎの楽しみを。 TOYOPET

TOYOTAの世界戦略SUV。
埼玉トヨペットから

C-HR HYBRID SYNERGY DRIVE
シエーイテアール

C-HR G (5人乗り・2WD) **2,905,200円** 2516,400円-2,905,200円
車両本体価格(消費税込み) ※価格は2017年1月現在のものを参考価格です。

価格には、保険料・税金(消費税を除く)・登録等に伴う費用等は含まれておりません。

埼玉トヨペット お客様相談室 (定休日: 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日))
本社: さいたま市中央区上落合2-2-1 **0120-319231**

ホームページアドレス: <http://www.saitama-toyopet.co.jp> 検索: 埼玉トヨペット

— あゆみ —



- 2017年
1月9日 公開講演会 (大宮ソニックシティ)
ドリアン助川氏「それでも、生きる意味はある」
相談ボランティア募集説明会 (大宮ソニックシティ)
- 24日 埼玉県人会「善行賞」授与式
- 29日 自殺予防対策事業講座
浦和神経サナトリウム 院長 菊池章氏
「二宮金次郎のうつ病エピソードと開眼体験について」
- 2月6日 第75回埼玉いのちの電話後援会理事会
- 3月3日 第22回チャリティ映画会 (大宮ソニックシティ)
「黄金のアデーレ」
- 27日 第62回埼玉いのちの電話理事会
第54回埼玉いのちの電話評議員会



あなたのご支援を 必要としています

いのちの電話の活動は、多くのボランティアの無償の奉仕によって支えられています。この活動をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

振込先

郵便振替 00140-9-137380

加入者名: 社会福祉法人埼玉いのちの電話

ゆうちょ銀行自動引き落としの方法もあります。詳しくは事務局にお問い合わせ下さい。

埼玉りそな銀行大宮支店 (普通) 4315510

口座名: 社会福祉法人埼玉いのちの電話

ご寄付いただいた方へは、事業報告や広報誌の他、様々な催し物のご案内などをお送りしております。埼玉いのちの電話は寄付金控除の指定を受けている社会福祉法人です。ご寄付は税法上の優遇措置があります。

チャリティコンサートのご報告



2016年度に開催した2つのコンサートについて、ご来場・ご支援への感謝を込めてご報告致します。

♪チャリティコンサート「長谷川きよし」

2016年10月8日(土)

大宮ソニックシティ大ホールにて開催し、約1,600人の方々にご来場いただきました。

長谷川きよしさんが前回2013年、埼玉いのちの電話でのコンサートのために作られた“心震える時”を今回のタイトルに、大竹しのぶさんをゲストに迎えてのコンサートとなりました。

『Over the Rainbow』『別れのサンバ』『愛の讃歌』『死んだ男の残したものは』『心震える時』など、お二人の会話を挟みながらデュエット、ソロと多彩なプログラムに、心癒されとても感動したとの感想をいただきました。



♪演奏会「二胡と笛子の奏でるクリスマス」

2016年12月17日(土) ウェスタ川越にて開催
(二胡と笛子: 王明君、琴: 菅野充子、ピアノ: 及川夕美)

王明君さんの軽妙な語り口で曲目や楽器が紹介され、中国の伝統音楽やジャンルを超えたクリスマスメドレーなどが演奏されました。

ほぼ満席となる約215名の方にご来場いただき、「二胡の音色を初めて聴きました」「師走の喧騒を忘れさせてくれる安らかなひとときでした」などの感想が寄せられました。



当日会場でのバザーや募金にもご協力をいただきました。改めてお礼申し上げます。

編集後記

定年を迎えた夫と二人の生活が始まり、少なくなった洗濯物・軽くなった買い物かご・安くなった光熱費…ありがたいことしきり。でも、がらんと空いた部屋の陽だまりがもったいないな、このあったかいのを詰め込んで子どもたちに送ってあげたいと思う。夫との暮らしは、平坦で穏やかなもの。これが第二の人生というものか、電話ボランティアもまだ続けられるだろうか。(Y.A)

医療法人 社団 **群羊会**
http://minamifukuin.org

きこがきかされる診療 大切にしたい命、ひとりきり

耳鼻咽喉科 内科・小児科

福音診療所 南福音診療所

TEL048(592)2862 TEL048(591)7191

地域発展のエネルギー

武州  ガス



川越市田町 32-12

TEL 049-241-9000